

12月定例議会  
行政報告

国の拠点都市整備構想

二次指定めざし全力

市議会十二月定例会が招集された十二月七日、小畑市長が行政報告をしました。その中から主なものの要旨をお伝えします。なお今定例会で審議された案件等については、一月十六日号でお知らせします。

秋田職能開発短大  
進ちよく状況について

秋田職業能力開発短期大学校の建設工事が順調に進んでいます。



す。第一期工事の本館棟部分は去年十一月に着工し、先月二十日完工しました。第二期工事の実習棟、体育館棟、学生ホール棟、学生寮については、今年五月に着工し、現在のところ全体で三五・二%の進ちよく状況で来年三月完成の予定という事です。また、学生募集の状況については、推薦入学希望者の願書受け付けに八十人以上の応募があり、学生の確保についても順調に進んでいるようです。

秋田職能短大は、産業の高度技術化に対応した最新の設備をもつ、市内では初の高等教育機関として設置されるものです。市としても側面から支援していき

ますので、よろしくご協力をお願いいたします。



威容を現した短大の本館棟

地方拠点都市整備法に  
基づく

地域指定について

東京一極集中を是正し、地方の自立的な発展を促す拠点となる地方都市地域づくりを進めていく「地方拠点都市整備法」が八月一日、施行されました。十月十三日には建設省や通産省など六省庁が地域指定の基本方針を告示しています。

県内では現在のところ、本市や鹿角市をはじめとした北鹿二市二郡の十市町村(大館圏域)など七地域が県に指定を要望しています。これに対し県からは、各省庁間の基本方針に違いがあることなどから国の第一次指定の候補地選定は見送る、という説明がありました。今後は、第二次指定を目指した運動を展開していくこととなります。検討委員会を設けるなど、市内体制を充実し、関係市町村とさらに連携を密にして強力に運動を進めていきますので、ご協力をよろしく願います。

長根山運動公園  
陸上競技場の第一種  
格上げについて

格上げについて

長根山運動公園陸上競技場は、これまで第二種陸上競技場として、さまざまな大会に利用されてきました。本年度、約千三百八十三万円の補修工事を行い、第一種陸上競技場として公認申請をしていました。

去る十一月二十四日と二十五日、日本陸上競技連盟の検定委員が来市、実地調査を行いました。その結果、平成九年八月三十一日までに公認されることになりました。公認については、条件が付けられており、市では年次計画を立てて整備していく

市長  
レポート



No.35

古里の自然再発見

緑豊かで自然があふれるまち大館。山々に生い繁る樹木、市街地を流れる長木川……。自然は、人の心をほっとさせてくれます。おいしい空気や水、山菜やキノコ、米や酒なども恵まれた自然と年候のなせる技なのです。

しかし、私たちは、こうした素晴らしい環境の中で暮らせる幸せを、案外忘れていたのかもしれない。そこで提案なのですが、身近にある自然の中をちよっと探検してみませんか。今まで知らなかったことを見つけたり、感動するものにめぐり合えたりするかもしれません。そして、それは郷土を愛する心、誇りに思う心をはぐくむことにつながると思うのです。

忙しい毎日の中にも、美しい花に感動し、鳥のさえずりに聞き入り、川のせせらぎに心を映すひとときを大切にしたいものです。身近な自然と楽しく、ゆったり触れ合えるまち大館をつくりたいと思っています。

小畑 元